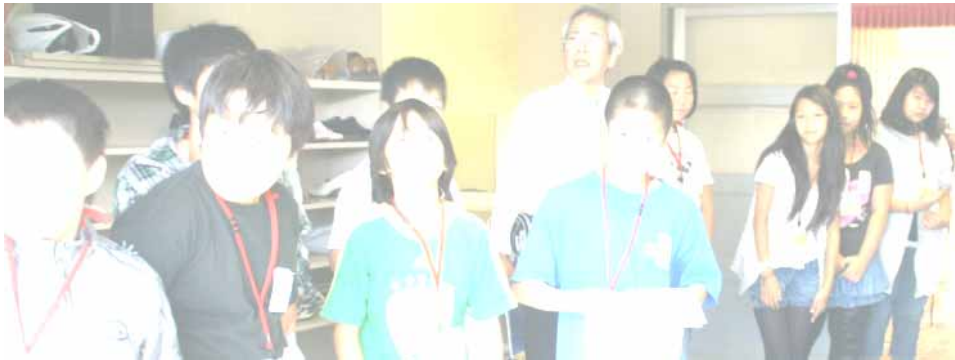


6年生が敬老会でボランティア



「いい子たちですね。」「あの子よく働くんですよ。すぐに、さ・さ・さっと近寄って行って、助けてあげてるんですよ。」地域の人たちにわざわざ呼び止められて話しかけられた内容です。9月13日(日)に、小山田地区の敬老会がありました。実行委員会からは、「10名程度のボランティアを募っていただければ。」というお話でした。それが、ふたを開けてみれば20名以上のボランティアが集まりました。自分から進んで手を挙げてくれたメンバーです。当日は活動しながらお年寄りたちや地域の方々にさわやかさを伝え、そして、子どもたちにとってもいい経験をした1日だったと思います。小山田の子どもたち、とっても輝いていました。



新しい英語指導助手(AET)の先生です。 Rebecca Dokmanovic(レベッカ・ドクマノヴィッチ)先生



学習指導要領が新しくなって「外国語活動」が小学5・6年生で必修化(週1時間)されました。また、中学校では英語の授業数が週3時間から週4時間へと増加しました。ただ、郡山市では数年前から



「英語表現科」という教科を全国に先駆けて設置し、全学年(1～6年)で取り組んでいます。小学校での外国語活動は「外国語を用いてコミュニ

ケーションを図る楽しさを体験し、コミュニケーション能力の素地の育成を目標としています。

英語の音声やリズムに慣れ親しむことなど、児童の発達段階や学習負担を考慮して英語とのよい出会いを実現するとともに、コミュニケーションへの積極性を育成できるように考えています。その強力な助っ人が英語指導助手(AET)の先生です。レベッカ先生はイギリスのご出身、2年前に来日し、2年間中学校で英語指導助手をされていました。今年から小山田小学校の子どもたちのためにご尽力いただく予定です。(レベッカ先生は、市内数校の小学校を担当しています。小山田小学校には、1月に4～5日程度来ていただく予定です。)

特設相撲部が、郡山市体育協会から特別表彰されます

本校特設相撲部は、今年の様々な活躍が認められて、9月19日(土)に行われる、第48回郡山市民体育祭総合開会式の席上で、「優秀チーム」として特別表彰されることになりました。